

自社サイトにアクセスする顧客の安全性を高めるため Webの改ざん対策を導入



導入企業

株式会社ジェーシービー

設立 1961年1月

資本金 106億1610万円

従業員数 2787名(2010年3月末日現在)

本社所在地 東京都港区南青山5-1-22
青山ライズスクエア

事業内容 クレジットカード業務、クレジットカード業務に関する各種受託業務、融資業務、信用保証業務、集金代行業務、前払式証券の発行・販売業務

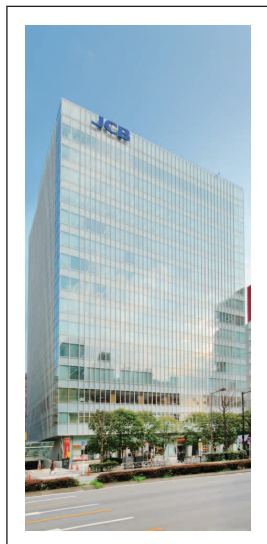
導入概要

導入製品

Web改ざん対策のSaaS型セキュリティソリューション
gred(グレッド)セキュリティサービス(セキュアブレイン)

プロジェクト期間

約2週間(2010年1月)



クレジットカード業界大手の株式会社ジェーシービー(以下、「ジェーシービー」)は、2010年1月、Webの改ざん被害を早期に発見し対処するためのセキュリティサービス、セキュアブレイン「gred(グレッド)セキュリティサービス」を導入。依然Webの改ざん被害が多く報告される中、完全に防ぐことが難しいとされるこうした攻撃に対しても、いち早く発見し対処することにより、自社のWebサイトを訪れる顧客の安全性を向上させるのが狙い。SaaS型のため、導入や運用が容易にできるというのも大きな決め手になったと語る。

常に先端のセキュリティを追求 ジェーシービーの取り組み

ジェーシービーは、1961年の設立以来、日本の消費社会へのクレジットカード決済を導入した草分けとして、半世紀にわたりカード業界をリードしてきたリーディングカンパニー。

顧客の利便性を追求し、Webサイトを活用した各種サービスの提供(カードのオンライン入会や利用料金・ポイント照会、公共料金の支払い申し込みなど)をいち早く開始し、顧客が安心して利用できるよう、そのセキュリティ対策にも注力して取り組んでいる。

ジェーシービーが取り組むセキュリティは、大きく次の2つに分類できる。まず1つ目は、「セキュリティ脅威の最新動向に合わせた対応」。OSやアプリケーションのセキュリティパッチの適応や、最近ではGumblar(ガンブラー)のような、急激に被害を拡大させるような脅威への対応がそれにあたる。その一環として導入されたのが、本人認証サービスの「J/Secure(TM)」やセキュアブレインのフィッシング対策ツール「PhishWall」である。ビジネスパートナーであるセキュリティベンダーから得る情報を元にリスク判断をし、随

時対応を行う。常に業界の一步先行くセキュリティを意識し、早期に実行に移す姿勢が同社の特徴と言えるだろう。

そして2つ目は、「セキュリティ診断」。リスクの高い脅威に対して対応ができているかということを中心に、総合的な診断を外部専門企業に委託し行う。PCIDSSに準拠した診断内容で、定期的実施している。こうして高い安全性と利便性を追求したWebサイトは、常に顧客に安心してアクセスしてもらえよう、現在も安全性、信頼性の向上に取り組んでいる。

Gumblarをきっかけに、新たなソリューションの必要性を認識

そのジェーシービーが、次なる取り組みとして検討を始めたのが、「Webの改ざん対策」であった。



株式会社ジェーシービー
システム本部 業務システム開発部
業務システム統括グループ
副主査 高田雄介様

「ここ数年、他社さんのサイトが改ざんされる事件を度々耳聞きし意識している中、Gumblarの話がでてきたのが昨年のこと。当然自社のシステムが攻撃



を受けないよう対処はしているものの、クラッキング技術も日々進歩しており、防ぐという対応と、それとは別に、何かあった時に検知ができるということが必要だと認識したのです」同社システム本部 業務システム開発部 業務システム統括グループ副主査の高田雄介氏はこのように当時を振り返る。そしてちょうどそのタイミングでソリューションの紹介を受けたのが、2006年に導入したPhishWallを提供するセキュアブレイン社の「gredセキュリティサービス」であった。

SaaS型ソリューションと高い品質が期待できるエンジンが決め手

2010年に入る頃にはGumblar被害を知らせるニュースは日一日と増え続け、ジェーシービーでも具体的な対策やソリューションの導入検討が、急ピッチで進められた。他ベンダーのアプライアンス製品の提案も受けていたが、システムに対するインパクトやコストの問題を考えると現実的ではないと判断。SaaS型でシステムに負荷のかからない「gredセキュリティサービス」が第一候補にあがった。その後は、Webサイトへの負荷とそれによるレスポンスへの影響を懸念しテストを行ったが、gredセキュリティサービスは全く問題のないレベルであるという確認ができ、すぐにサービスが開始された。

「gredセキュリティサービスは、SaaS型ということが一番のポイントでしたね。」SaaS型サービスの利用は初めてだったという同社だが、「gredセキュリ



ティサービスの場合は、セキュアブレインに情報を渡して処理されるようなも

のではなく、あくまでも一般的なWebサイトの閲覧と同様の処理により検知する仕組みだったため、SaaS型を利用する上での懸念は特になかった」と言う。また、「セキュアブレインに対する信頼感が、PhishWallの導入実績としてすでにあつたこと、無償のセキュリティサービスを提供してノウハウを集めているという姿勢だとか、これまで色々と同っていたため、そのナレッジからできているエンジンには期待ができると思いました。」と採用のポイントを高田氏は語る。

導入は短期間で完了 手間のかからないシステムが魅力

検討からサービス開始まで、かかった期間は2週間ほど。「2週間と言うのは、弊社で使用している他のセキュリティ製品に比べ、とても速いです。それは今回のシステムがSaaS型だったためだと思います。もしもシステムに手を入れるという話であ

れば、通常数ヶ月単位の期間が必要になるものですから。」

実際にサービスを開始してみると、「セキュアブレイン独自の解析アルゴリズムを元に見ていただいていると思いますので、その結果で改ざんが出ていないということは安心感がありますし、運用面では管理画面にも違和感がありません。」最初の1カ月ほどは検知の仕方や仕組みが分からずサポートに問い合わせをしたこともあったが、以降トラブルはもちろん、サポートに問い合わせるような事態も一切ないと言う。SaaS型のために導入は短期間で完了し、その後の運用にも現在のところ手がかかるとも言えない。非常に手離れのいいシステムと褒めていいだろう。ジェーシービーでは自社のWebサイトを訪れる顧客がいつでも安心して利用できるよう、今後もセキュリティの更なる向上を目指し、脅威の最新動向に注意を向ける。gredセキュリティサービスの開発元であるセキュアブレインに対しては、「セキュリティの最前線を走られている会社であり、セキュアブレインならではの情報が集まっている会社だと思います。定期的に話し合いの時間を持つことで、ジェーシービーのセキュリティの向上に繋げていきたいと思っています。」と語り、インタビューを締めくくった。

gredセキュリティサービス 主な特長

- ・Webサイトを定期的に自動解析し、不正な改ざんの有無をチェック
- ・改ざんを発見したら即座にメールでお知らせ
- ・改ざんページを自動で切り替え
- ・改ざん内容の詳細レポートを提供
- ・お客様側にシステム導入不要、低コストですぐにスタートできるSaaS型ソリューション



www.securebrain.co.jp

株式会社セキュアブレイン

〒102-0083
東京都千代田区麹町2-6-7 麹町RKビル4F
Tel.03-3234-3001 Fax.03-3234-3002